

氷のランタンづくり

国立花山青少年自然の家

1 活動の概要及びねらい

雪・氷で灯籠やランタンをつくります。雪・氷の冷たさ、重さ、性質について制作活動を通して知り、出来上がった作品で美しい夜のひとときを仲間と過ごします。また、友達と共に制作活動することで、友達と触れ合うことの楽しさを味わいます。

2 時期・時間

12月～2月積雪時・1～2時間程度

3 活動場所

見晴らし広場、すりばち広場、冒険広場、星空広場等

4 準備

自然の家で貸し出しできる物	利用者が準備する物
バケツ、チャッカマン等	活動に適した服装、帽子、手袋、耐風ロウソク

5 実施例

- ① 健康状態を確認し、服装を点検します。
- ② 準備物の確認をします。
- ③ バケツに水を8分目ほど入れ、一晩外に置いておきます。
- ④ 外側だけ凍ったら、バケツから氷を取り出します。
- ⑤ 最後にロウソクを立て完成です。
- ⑥ 人数確認、健康調査をします。
- ⑦ 後片付け

※具は必ず元の場所に返してください。

※必ず引率者が立ち会ってください。（破損等があれば事務室にご連絡ください。）



6 留意点

- ・バケツは金属性が望ましいです。無い場合は、プラスチック製でもできます。
- ・氷をバケツから取り出しにくいときは、バケツの外側にお湯をかけると、取り出しやすくなります。バケツから氷を取り出すときは、壊さないように注意してください。

[参考資料]

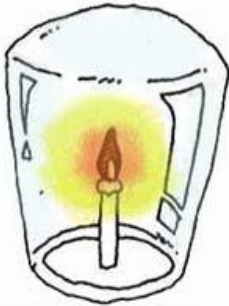
〔氷のランタンの作り方〕



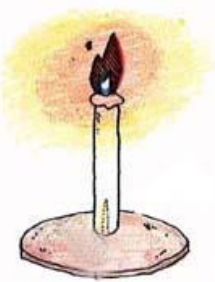
- ① バケツに水を8分目ほど入れ、一晩外に置いておきます。バケツは鉄製が望ましいのですが、無ければプラスチック製でも構いません。ただし、水を入れすぎて、凍ったときにバケツが割れないように注意してください。気象条件によっては一晩では、なかなか凍らない場合があります。状態を見て、あと1～2晩外に置いて凍るのを待ちます。



- ② 外側だけ凍ったら（内側に水が残っていても構いません）、バケツから氷を取り出します。この時、外側の氷を割らないよう気をつけましょう。（バケツの外側に熱湯をかけると取り出し易いです）上手に氷を取り出したら、底の部分に穴を開けて中の水を捨てます。



- ③ 最後にろうそくを立てて完成です。雪でアイスク্যানドルのステージを作って、演出するのもいいですね。ろうそくが密閉されると、火が消えてしまいますので、空気がとおるよう工夫しましょう。



- ④ ろうそくをうまく立てるために、木片や段ボールに釘を刺しておくとも便利です。